



## 霜月

日本では、旧暦 11 月を霜月(しもつき)と呼び、新暦 11 月の別名としても用います。「霜月」は文字通り霜が降る月の意味で他に「食物月(おしものづき)」の略であるとする説や、「澗心月(しぼむつき)」「末月月(すえつつき)」が訛ったものとする説もあります。また、「神楽月(かぐらづき)」、「子月(ねづき)」の別名もあります。霜月は読んで字のごとく「霜が降り出す月だから」という意味もありますが、前の月と繋がっていて 10 月の神無月を「上の月」、11 月が「下な月」として「しもづき」となったとも言われています。霜月の意味は「霜が降り出す時期」というのが一番有名な話ですが、実は古来より秋の収穫を神様に感謝する祭りが執り行われてきたことから、「食物月(おしものづき)」と呼ばれていたものが訛ったと伝えられています。また霜月には別名もあって、旧暦で冬のど真ん中、まさに冬の真っ只中というところから「仲冬」という呼び方もできるそうです霜月を「そうげつ」と読んで・霜と月の光・霜が降りた夜の月の光など冬の風情を感じさせる表し方をする場合もあります。



## ～10 月の SNS より～

10 月 9 日

10 月連休最後の朝は薄い霧が寒露となり蜘蛛に糸を張られた樹木が薄日に照らされレースのドレスを纏っているような光景でした。

初夏から咲き出したタマズダレ(レインリリー-或いはゼフィランサス)は今シーズンも昆虫やカタツムリに茎を食べられつつもめげずに白い花卉を何度も咲かせ続けました。

花言葉の「期待」通りこれからも自分や周りの方が清い心と健やかな体であってほしいと願っております。



10 月 23 日

今朝は台風 21 号が関東に上陸最接近、その影響か未明から開園時間前まで周囲一帯が停電になりました。

午後は台風一過の青空になりましたが北風南風が交互に吹き返し園内の清掃整備は 2 日に渡りそうです。

・・長雨の後、草原からは冬眠にはまだ早いカエルの合唱が響き、その中の 1 匹の白カエルが姿を現し秋の陽射しに光っておりました。

